

広報



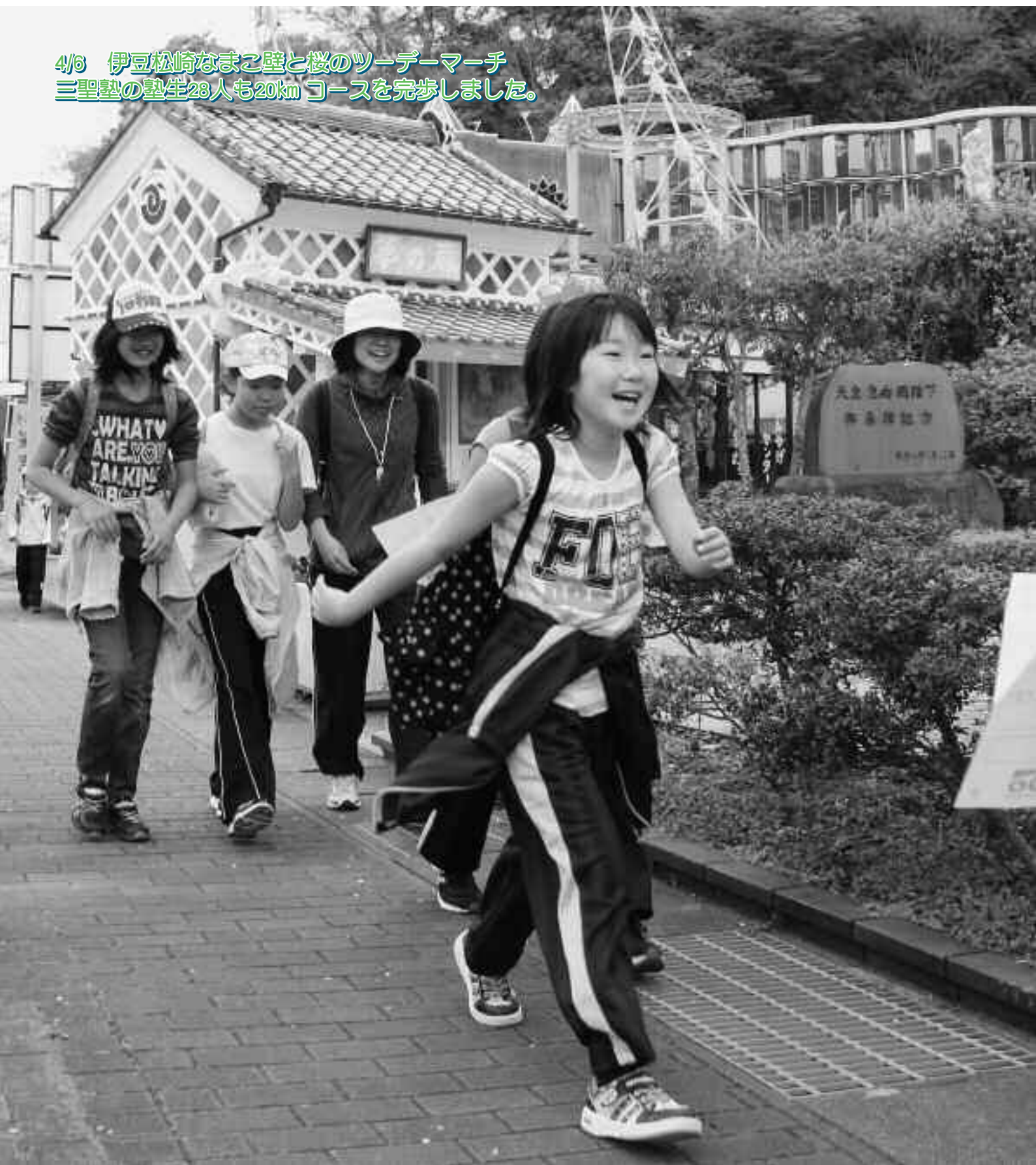
まつざき

2013
(平成25年)

5

No.588

4/6 伊豆松崎なまこ壁と桜のツーデーマーチ
三聖塾の塾生28人も20km コースを完歩しました。





地域の安全を守る 松崎町消防団 入団式

新団長に山本謹吾氏

新年度となった4月1日(月)、中村前団長の退任に伴い、齋藤町長から山本団長に辞令が交付されました。

新年度の体制整う

平成25年度松崎町消防団入団式が4月1日(月)午後7時30分から環境センター文化ホールで挙行されました。

式では新役員や新、再入団員総勢69人の代表者に対し、山本団長から辞令書が手渡されました。

また、新入団員を代表して第2分団第1小隊の保坂亮三団員が「命令や規則を守り、良心に従って、忠実に消防の義務を遂行することを誓います。」と力強く宣誓しました。山本団長は「安全で住みよい町づくり、そしてあらゆる災害から町民の生命、身体、および財産を守るといふ消防使命の遂行にあたり、町民の負託に応える消防団づくりに精進しよう。」と訓示し、防災体制の充実を呼びかけました。



宣誓する保坂亮三新入団員

平成25年度 松崎町消防団役員名簿

| | | | | | | | | |
|----|----|-------|-----|----------------|-----|------|----|----|
| 本部 | 団長 | 山本 謹吾 | 副団長 | 土屋宗三郎 稲葉 豊一 | 本部長 | 山田 亘 | 人員 | 12 |
|----|----|-------|-----|----------------|-----|------|----|----|

| 分団 | 分団長 | 小隊 | 副分団長 | 管轄区域 | 人員 | | |
|-------------------------------|---------------|----|-------|--------------|-----|----|--|
| | | | | | 小隊 | 分団 | |
| 1分団 | 中村 和行 (中区) | 1 | 浅賀 哲親 | 東・西・南・北・中 | 28 | 59 | |
| | | 2 | 石田 和也 | 宮内・伏倉 | 15 | | |
| | | 3 | 高見 武彦 | 道部 | 15 | | |
| 2分団 | 石田 一嘉 (江奈) | 1 | 関 雅人 | 江奈1・2・3・4 | 20 | 34 | |
| | | 2 | 平野 豊彦 | 櫻田 | 13 | | |
| 3分団 | 伊東直記 (峰輪) | 1 | 土屋 政哉 | 吉田・南郷・建久寺・那賀 | 13 | 36 | |
| | | 2 | 船津 一成 | 船田・門野 | 11 | | |
| | | 3 | 大石 照彦 | 峰輪 | 11 | | |
| 4分団 | 鈴木 隆 (小杉原) | 1 | 山崎 一弥 | 大澤・明伏・小杉原 | 14 | 26 | |
| | | 2 | 山本 浩二 | 池代 | 11 | | |
| 5分団 | 山本達雄 (峰) | 1 | 齋藤 貞治 | 山口・指川・金沢 | 16 | 51 | |
| | | 2 | 山口 薫 | 野田・中村・松尾 | 11 | | |
| | | 3 | 山本雄一郎 | 峰 | 11 | | |
| | | 4 | 石川 光明 | 八木山 | 12 | | |
| 6分団 | 大石 孝広 (石部) | 1 | 青木 一美 | 岩地 | 13 | 40 | |
| | | 2 | 高橋 康之 | 石部 | 13 | | |
| | | 3 | 高橋 恒彦 | 雲見 | 13 | | |
| 合計 | | | | | 246 | | |
| 【問合せ】 総務課消防防災係 電話 42-3963(直通) | | | | | | | |

<日本消防協会長表彰>

功績章

副団長 土屋宗三郎

精績章

分団長 鈴木 隆

勤続章

本部長 山田 亘



表彰を受ける土屋副団長

地震・津波への備え新たに！

津波監視用に 防災カメラを整備

町では、津波注意報・警報等が静岡県沿岸に発表された場合、潮位の変化（津波監視）や利用者の状況等を確認し、住民等への迅速な情報提供と海岸地域における人的被害の軽減を図ることを目的として、松崎・岩地・石部・雲見の4地区に防災カメラを整備しました。



防災カメラ
(岩地)

このカメラは、津波以外の災害時にも情報収集手段として活用し、特に三浦地区は大規模地震発生時に孤立することが予想されるため、重要な情報収集手段の1つとして考えています。

防災カメラの映像は町ホームページで見ることができ、

現在は、5分間隔の静止画像を配信しています。



配信中の静止画像
(松崎海岸)

防災カメラ設置箇所

- ・伊豆まつぎ荘屋上
- ・岩地一里塚付近の同報無線の柱
- ・石部棚田展望台付近の電柱
- ・雲見くじら館屋上

津波避難地図を作成

町では、平成25年3月時点での町の市街地周辺の各地区で指定している津波避難ビルや津波避難場所をまとめた津波避難地図を作成しました。町中に買い物や通院等で来た時に、津波を伴う大規模地震が起こるかもしれません。いざという時に備えて、町内の津波避難場所等を確認し

ておいてください。

津波避難地図は、町のホームページで見ることができ

ます。浸水域等も示した正式な津波避難地図（ハザードマップ）は、県の第4次地震被害想定を踏まえて作成し、今年度各戸配布を予定しています。

津波避難誘導灯を設置

町では、夜間の津波避難に備えて、町内5箇所の津波避難場所等の入口に誘導灯を設置しました。

誘導灯はソーラー式や蓄電池内蔵型の照明灯で、停電時にも点灯します。

津波避難誘導灯設置箇所

- ・江奈官舎裏避難地
- ・伊那下神社横避難路
- ・相生堂入口
- ・松崎小学校正門側玄関
- ・松崎中学校外階段



江奈官舎裏避難地の
ソーラー照明灯

長泉町と

災害応援協定を締結

4月3日(水)、町と長泉町は、災害時における相互応援協定を締結しました。

町では、県東部9市6町の災害時応援協定に加盟していますが、単独の自治体と災害応援協定を締結するのは初めてとなります。

協定では、復旧に向けた職員の派遣や被災者の一時収容施設の提供、資機材や生活物資の提供等を相互に行うこととなっており、応援が円滑に進むように、普段から防災対策の情報を相互に交換して、連携を深めていきます。



協定調印式にて

消防ポンプ積載車引渡式

第3分団第1小隊と第5分団第1小隊の消防ポンプ積載車が更新され、3月16日(土)に引渡式が行われました。

両小隊の旧消防車両は、20年以上使用されてきましたが、老朽化が進んだため、今回更新されました。



第3分団第1小隊



第5分団第1小隊

【問合せ】
総務課 (42) 3963

【問合せ】
総務課 (42) 3963

【問合せ】
総務課 (42) 3963

町立図書館に行ってみよう！



©松崎町
マスコットキャラクター
「まっちー」



○図書館の場所

生涯学習センター2階（役場隣）

○利用時間

平日

午前9時から午後5時まで

土・日

午前9時から正午まで

午後1時から午後5時まで

○休館日

毎週月曜日・祝祭日・年末年始
館内整理日（毎月最終金曜日）

○貸し出し制度の利用登録

住所・氏名等が確認できる身分
証明書（保険証や運転免許証等）
を持参し、図書館で手続きをして
ください。利用登録できるのは、
「松崎町にお住まいの方」「松崎
町に通勤、通学している方」「相
互利用協定を結んでいる市町（下
田市、南伊豆町、西伊豆町、東伊
豆町、河津町、沼津市）にお住
まいの方」です。



↑図書貸出カード

○貸し出しの限度

本は5冊（14日間）

ビデオ・DVD等は2本（7日間）

図書館には現在、書籍・雑
誌、ビデオ、DVD、CDを
合わせて約3万冊の書物等が
あります。書籍の中には一般
書、児童書、絵本等があり、
幅広い人が利用できるよう努
めています。

書籍以外のビデオやDVD
等は、動画を通して本に興味
を持っていただくために用意
されています。

それぞれ閲覧コーナーが用
意されており、その場で読む
ことや、視聴することができます。

本等を自宅でゆっくり楽し
みたいという方には、貸し出
しの制度があります。

貸し出しを希望する場合は、
まず、図書館で登録の手続き
をし、図書貸出カードの交付
を受ける必要があります。

登録後、本（図書・雑誌）
は1回に最大5冊まで、14日
間を限度に、視聴覚資料（ビ
デオ・DVD・CD）は最大
2本まで、7日間を上限に借
りることができます。

図書館で、お気に入りの1
冊を探してみませんか。

☆ 図書館利用マナー ☆

図書館はみんなのものです。ルールとマナーを守って快適に利用しましょう！

飲 食・・・館内でものを食べたり、飲んだりするのはやめましょう。

携 帯 電 話・・・携帯電話はマナーモードに。話は館外でしましょう。

おしゃべり・・・図書館は本を読んだり調べものをしたりする場所です。

おしゃべりはやめましょう。

小さなお子様の安全の為、保護者の方は目を離さないようにしましょう。

他の利用者の迷惑になる行為については注意をお願いします。



資料の汚損・破損・延滞

- ・資料への書き込みや切り取り、ページ折り、付箋はおやめください。
- ・受付を通さない資料の持ち出しはやめましょう。
- ・返却期限を守りましょう。次に借りる方が待っています。レシートに返却期限が印刷されますので、確認しましょう。

※汚れた本、濡れた本は元に戻りません。汚れや傷みのひどい場合は、同じ資料を弁償していただくことがあります。

もっと便利に！もっと身近に！ 困った時は、図書館職員にご相談ください！

「読みたい本が図書館のどこにあるのかわからない」、「読みたい本が図書館にない」、「貸し出し中の本を予約したい」、その他、お困りのことがありましたらお気軽に職員までご相談ください。

こんな時は 図書館カウンターへ！

「読みたい本が図書館のどこにあるのかわからない。」そんな時は…

カウンターの近くに、書籍等がある場所を調べることができるパソコンがあります。

書籍の名前や著者名等を入力し、検索することができます。

「読みたい本が図書館にありません。」そんな時は…

カウンターにある「リクエストカード」を利用してください。

館内に所蔵がない場合は、県内約100館の図書館から借り受けることができます。

(通常通り2週間の貸し出しができます。)

また、図書によっては蔵書購入の参考にさせていただきます。

「貸し出し中の本を予約したい。」そんな時は…

図書貸出カードを持参し、カウンターで手続きをします。

その後、ご予約の書籍等が返却され次第ご連絡します。

○図書館のホームページ

図書館ホームページ (http://www.lib.town.matsuzaki.shizuoka.jp) をご存知ですか。

利用案内や休館日がわかるカレンダー等の基本情報の他、蔵書の検索や新着図書紹介、予約・貸し出しのランキング等も紹介しています。

日ごろお使いのパソコンから、図書館のホームページにアクセスしていただくことで、より便利で身近に、図書館を活用してください。

○図書館の行事・イベント

図書館では、本の有効活用のため、不要になった本を無料で配布する「リサイクルフェア」等を不定期で開催しています。

行事やイベントは、図書館のポスターや広報まっさきお知らせ版でご案内します。

詳しくは、図書館までお問い合わせください。



【問合せ】

図書館(42) 3972

棚田百笑くらぶ活動報告

—平成24年度—

いと考えています。

なお、くらぶの活動には、常葉大学の学生も参加し、子ども達の指導を通して、お互いの交流を図っています。また、保護者も子どもと一緒に、汗を流し作業を行うことで、親子のふれあいの場ともなっています。

今後も活動を通じて、棚田や棚田の周りの自然環境や景観の素晴らしさ、大切さを認識してもらい、安全に向けた取り組みにつなげていきたいと考えています。

松崎小学校の児童を中心に毎月1回石部の棚田で活動を行っている「棚田百笑くらぶ」も3年が経過しました。

子ども達は、棚田で田起こしを始め畦塗り、田植え、草刈りの片付け、稲刈りといった農作業を通じて、米作りの大変さを身をもって体験するとともに収穫されたお米は料理教室で、一粒一粒大切に味わって食べています。

また、農作業以外に、米作りに欠かすことのできない水に関する勉強や生き物観察会、正月飾り作り、蔓細工作り等の学習も行っています。

特に、毎年6月常葉大学の山田辰美先生にご協力をいただき実施しているホタル観察会は、3月に自分達でピオトープ整備を行い、ホタルの幼虫を放流した成果を確認するもので、年々ホタルの飛ぶ数は、増えていきます。

くらぶでは、今後も、先生の指導をいただきホタルの生育環境の整備を進めていきます。



ホタルの幼虫を放流

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

実証農園のハーブで作った 商品を販売しています



バスハーブと芳香蒸留水

町と町農業再生協議会では、昨年度から耕作放棄地を活用したハーブの実証栽培を行っています。このほど、収穫したハーブを使ったバスハーブ（入浴用乾燥ハーブ）と芳香蒸留水を作りました。

バスハーブは、ハーブの持つさまざまな効能を簡単に楽しめるもので、タイム、ローズマリー、レモングラス等、8種類のオーガニックハーブを組み合わせて、防腐剤等の化学成分を使わない無添加の製品です。

芳香蒸留水は、ハーブを蒸留する時にできる水を採用したもので、オーガニックハーブで作った天然の芳香蒸留水です。車や部屋等の消臭にむいたペパーミントとスキンケアや虫よけにむいたローズゼラニウムの2種類を作りました。

3月末から「道の駅」花の三聖苑や公共の宿伊豆まつぎ荘で試験販売を行っていただきますので、お試しください。

【問合せ】

産業建設課（42） 3965

100歳のお祝い

佐藤 てうさん（船田）

（大正2年4月4日生）

4月4日（木）齋藤町長は、佐藤さんの入所している介護老人福祉施設「ヒューマンヴィラ伊豆」を訪問し、お祝い金と記念品を贈呈し、100歳の誕生日をお祝いしました。

齋藤町長からお祝いの言葉を受けた佐藤さんは、笑顔で応えました。



100歳のお祝いを受ける佐藤さん

【問合せ】

健康福祉課（42） 3966

松崎文芸

俳句

朝寝してうつつの中に妻の声
丸太椅子据えられてあり峽桜
妣はを偲ぶ潮引く川の海苔搔き女
朝寝する妻を尻目の一仕事
はしたなき時間の朝食朝寝かな
天地の味知との出会い鹿尾菜煮る
カーテンを開けば眩し大朝寝
雨音を聞きつつ農夫の朝寝かな
碧空に雅びを描く花辛夷
言の葉の短かき笑顔兄温し
鍵かけて外出のふり大朝寝
朝寝して今日の段取り狂いけり
山越しの一駅の旅露地うらら
あざやかな夢の彩どり朝寝かな
朝寝して焦ることなき日々となり

小林一男
佐藤 享
細矢金治
山本一詞
石田 宏
高橋信夫
依田ふじ枝
稲葉菊恵
土屋規矩子
吉岡うた子
夏目 和子
鈴木すみ江
松田美智子
清水高子
齋藤みつ子

イベント・催し紹介

高通山はいきんぐつつじまつり

【日時】 5月12日（日）

午前10時から

【場所】 高通山（雲見）

【内容】 山頂付近の山ツツジの見頃に合わせて、イベント会場にてところてん、しし汁やオリーブ茶等の無料サービスが行われます。

岩地温泉大漁まつり

【日時】 5月19日（日）

午前10時から

【場所】 岩地海岸

【内容】 カツオを使った岩地区の郷土料理であるニアイナマスや刺身、潮汁等が無料で振る舞われます。

～まちのできごと～

3/22 松崎分庁舎安全・安心出発式



4月から松崎警察署が、下田警察署と統合され、松崎分庁舎となることに伴い、環境センター文化ホールでは、「松崎分庁舎安全・安心出発式」が行われました。

3/24 第6回花と浪漫の里俳句大会



県内外から俳句愛好家60人が参加し、「花と浪漫の里」をテーマに1人2句を投句しました。俳句には、なまこ壁や桜葉等、松崎ならではの句材が表現豊かに生かされていました。

4/7 第29回中川三聖まつり



あいにくの天候により、第29回中川三聖まつりは「道の駅」花の三聖苑にある三聖会堂内で式典を開催し、依田佐二平文化賞の表彰等が行われました。

4/14 みなとでみんなと春のピカ市



松崎港には、雑貨や衣類、飲食物等80店のフリーマーケットが出店しました。来場者は、ずらりと並んだ商品の中から掘り出し物を見つける等し、思い思いに春の一日を楽しみました。

皆様からいただきましたご意見を参考に総合計画に定めた町の将来像を実現させるための第一歩として、町職員に対して訓示を行い、職員一人ひとりが主役となって輝くための「5S運動」を提案しました。

「5S」とは、「整理」・「整頓」・「清掃」・「清潔」・「躰」からなる取り組みです。

これらは、社会人としての基本です。この基本

一人ひとりが主役となり輝くために

4月1日(月)から平成25年度がスタートするとともに、「一人ひとりが主役となり、活力とやすらぎと感動のあるまち」を将来像とした第5次総合計画がスタートしました。

今回の総合計画策定にあたり、町内4カ所で説明会を開催し、多くの町民の皆様に参加していただき、貴重なご意見を賜ることができましたことを心から感謝します。

をもう一度見直し、徹底することで、町民の皆様から信頼される職員になってもりたいと思います。

私は、就任時の訓示で、職員に対し、「町のスポークスマン」となり、職員一人ひとりが町の魅力を町内外に発信できるように頑張ってほしいと伝えました。

今回の「5S運動」が、町民から信頼されるスポークスマンを増やす一つの手段となることを期待します。

第5次総合計画の将来像は、町民の皆様と行政が協力しなければ成し遂げることはできません。

町民の皆様が輝ける場所ので力を発揮できるように、職員の体制を築いていきますので、目標を共有した積極的な活動にご理解とご協力をお願いします。

町長室からこんにちは ④1

松崎町長
齋藤 文彦

町の人口と世帯

(平成25年3月31日現在)
()内は前月比

| | | |
|-----|--------|--------|
| 総人口 | 7,534人 | (-62人) |
| 男 | 3,571人 | (-37人) |
| 女 | 3,963人 | (-25人) |
| 世帯数 | 3,042戸 | (-22戸) |
| 転入 | 19人 | 転出 72人 |
| 出生 | 1人 | 死亡 10人 |

町の交通事故

平成25年3月発生分
()内は前年同月比

| | | |
|------|----|------|
| 人身事故 | 1件 | (-4) |
| 物損事故 | 5件 | (±0) |
| 死者 | 0人 | (±0) |
| 傷者 | 1人 | (-4) |

おくやみ申し上げます(死亡)

| 地区 | 氏名 | 年齢 | 届出人 |
|-----|-------|----|-------|
| 伏倉 | 山本 隆 | 71 | さよ子 |
| 岩地 | 齋藤 すみ | 87 | 齋藤 糸市 |
| 櫻田 | 平野 弥平 | 84 | 石田 裕紀 |
| 峰輪 | 鈴木 ゆき | 87 | 高 明 |
| 池代 | 鈴木 優 | 88 | 真 澄 |
| 小杉原 | 佐藤 剛一 | 92 | かつ子 |
| 池代 | 齋藤 加奈 | 99 | 関 万文 |
| 江奈1 | 中川 佳男 | 84 | 大場 一代 |

(3月届出分) 戸籍だより



おめでとうございます(出生)

| 地区 | 名前 | 性別 | 保護者 |
|----|----|----|------|
| 道部 | 陽向 | 男 | 望月 純 |

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

ストップ！悪質商法被害

あなたも賢い消費者に⑩

「未成年者によるスマートフォン利用トラブルに」注意!

携帯電話やスマートフォンによる普及に伴い、未成年者の利用によるトラブルも多く見られるようになってきています。

例えば、親が無料オンラインゲームを使用させるつもりでスマートフォンを未成年者の手に渡したところ、有料アイテムを購入してしまい、その額が多額になったケースや、未成年者がSNSを利用していたところ、いつのまにか出会い系サイトに誘導され、多額のポイントを購入させられたケース等があります。

このような場合、親のクレジットカード番号等を未成年者が入力する等して(過去に、入力したカード番号等がそのまま残っている場合も)、不正にカード決済が行われることが少なくありません。

スマートフォンは、いわば携帯パソコンであり、詐欺的・有害なサイトにアクセスする危険性があることや、インターネット上のクレジットカード決済は、カード番号等の所定の情報を入力すれば、決済が可能であることから、安易に未成年者に自分のスマートフォンを貸さないよう、ご注意ください。

このようなトラブルに遭った場合は、すぐ役場等にご相談ください。

(文と絵) 司法書士 山田 茂樹
【問合せ】企画観光課(42)3964



姉妹都市通信

帯広市から

「帯広の縄文土器が、世界の話題に！」

平成15年の高規格道路建設の際に発掘調査された帯広市の大正遺跡群「大正3」遺跡で、地表60センチ下から、縄文時代草創期と呼ばれる1万1千年前の土器が見つかりました。

土器の中には、炭化物(おこげ)が付着していたものもあり、それを使って土器が作られた年代を測定したところ、約1万4千年前の土器という結果が示され、北海道では最も古い土器であることが確かめられました。

今回、日欧の研究チームによって、おこげの分析が新たに行われ、海産物を煮炊きした土器としては、世界最古のものとの思いもかけない結果が、英科学誌ネイチャーの電子版に発表され、大きな話題となりました。海産物は、サケ・マス類の可能性があるとこの土器は、表面を指先で

ついたり、はさんだり、ひねったりして模様がつけられています。爪の跡が多く見られることから「爪形文土器」と呼ばれています。土器の形は、底が丸く、中央には突起がつけられています。

これに似た土器は、東北地方から中部地方にかけての地域でも見られることから、この遺跡は、本州からの移民か、その子孫によって残されたのではないかと考えられています。

この貴重な土器は、現在、帯広百年記念館で大切に保管・展示されています。



大正3土器集合